

HONTAN

図書館ボランティア「本探」が 第36号
旬の図書館情報をお知らせします

2013年
4月18号



HONTAN HAPPY PIECES

今回の27ページのテーマは
「一番好きな、お気に入りの一言」
心に残る一言。みなさんにもキッとあまじす!!

伊えいのセレクト 夏目漱石 913.6/N 『こころ』 「精神的に 向エビのふいものは馬鹿だ。」	あんのセレクト 沖方丁 913.6/N 『天地明察』 「寄り道のために、 けっとう頑張った。 なんか可愛らしくないですか。」	空のセレクト 伊坂幸太郎 913.6/E 『モダンタイムス』 「勇気はあるか？」 何を始めるか悩んだとき、自身に 言いたいセリフ。
七味のセレクト 重松清 913.6/S 『とんび』 「後悔悪いこととは違うよ。 いっぺんも後悔せんて可い人生やい。 どんにもありやあせん。」 人生は後悔だらけです。	ななかのセレクト 大島真寿美 913.6/O 『やがて自覚めな朝がくる』 「ああ、ワタシは失敗したのだ。」 どこで何がおかしくなっていたのか。 誰か同感から愛されていることと実感した言葉。	とおかのセレクト 伊坂幸太郎 913.6/E 『重カピエロ』 「おまえは俺に似て、口虚が下手だ」 遺伝子で乗り越えた父の一言
きょうのセレクト 川上弘美 913.6/K 『センセイの鞆』 「ツキコさん、テートをいましてしょう」 不器用からストレートは言葉が素敵	傘のセレクト 村上春樹 913.6/M-1 『風の歌を聴け』 「君が山羊、僕が兔 時計は君の心さ。」 意味はなくなると心に残る	きょうのセレクト 川村元気 913.6/K 『世界から猫が消えたなら』 「何かを得るためには、 何かを失わなくてはね。」 何かを奪って生きていくのはつらい



江國香織を読むなら

→ 『きらきらひかる』 913.6/E

もし皆さんが江國香織さんに興味を持ったときにはこの本を読んでほしいと思います。

江國さんの『きらきらひかる』という作品は、アト中の妻と同性愛者の夫、そんな二人の奇妙な結婚生活を描いています。時々子どもっぽくなる妻といつでも優しい夫、そして夫の恋人。不安定な関係ではあるけれど、このままでなんと自然な人たちの恋愛小説。

江國さん独特の文章や比喩表現は読んでいて飽きたりと思いません。シンプルな内容でさっぱりとした一冊。比較的短くてさりと読めてしまうので、江國さん初めての方にもおすすめです。

(きのこ)

今月の1冊

『何もかも憂鬱な夜に』 中村文則 913.6/N

タイトルを聞くだけで暗い内容の本のように思えます。その通りです。この本の内容は決して明るいものではありません。テーマとして出てくるのは、重大犯罪と死刑制度。「死」という文字が何度も繰り返してきますし、「死」について考えさせられます。いかにも重たい暗い本という感じがしますね。では、何故この本を選んだのか。この作品には奇々や混沌や憂鬱の中で不安定に揺れる若者の心がリアルに書かれています。若い頃にしか共感するほどの生きない気持ちというものもあると思います。この作品があればこの心に響きやすいものは、ラストはきっとすくなく良いです。(スーモ)

ダヴィンチ

2013年3月号 227号



今日で99回となる北尾トロさんの連載「走れ!

トロイが学習帳」ではWドラマ化で赤丸急上昇の書店について特集しています。古書店や書店を舞台とする原作つきテレビドラマが立て続けに放送され、書店が舞台の小説やマンガも多々ありますが、主役はヒロインばかり。今に小規模にして北尾トロさんが男性書店員のかくれ魅かの発掘調査に乗りだしました。

→ 書店員が本外に売れたら本 ジョウ堂書店新宿店 024/5

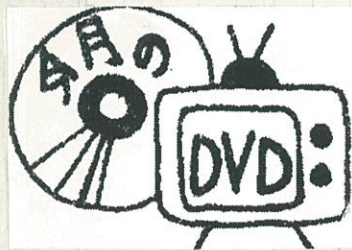
コラム

カインの

本探力

「苗字の由来」

日本人の苗字と言ったら、佐藤、鈴木などがあげられます。苗字にはそれぞれ由来があります。読めない苗字もあります。それを難読読姓と呼び、「四月一日」を「わたぬき」と読む(?!).「七星」を「たしほ」と読みます。それ以外にも、「日月」を「にちつき」または「にちつき」と読みます。これは一部にしかすぎません。このコラムを読んで気になった方は、一度自分の苗字の由来や難読読姓などを調べてみてはどうでしょうか。
→ 苗字の歴史 288.1/T



『夕企の街、桜の国』 778.72/Y

昭和三十二年広島。皆実とは同僚の打越から求愛される

が、彼女は被爆した心の傷と自分が生き残った罪悪感に苦しんでいる。やがて、皆実に原爆症の症状が現れ始める。半世紀後、皆実の弟の旭は家族に黙って広島へ向い父を心配した七波は後を追う内に家族のルーツを見ぬ直す。二人は広島で平知の真実と生きる事の喜び、様々愛情の形を確かめていく。(珠)

学生展示紹介

今回の学生展示では、大学図書館初体験であろう新入生に向けて、HONTANメンバーによる「図書館に来たらこの本を読め!」という、オス×の(冊を招いておきます。新入生だけでなく、在校生にも参考にしたいと思います。

<フェウ>



今回のランキングは、「2012年度貸出件数小説ランキング」です。やはり、映像化にも強い!!

順位	書名	著者	件数
1	ナミヤ雑貨店の奇蹟	東野圭吾	22
2	県庁おもてなし課	有川浩	21
3	プラチナデータ	東野圭吾	20
3	ビッグリタ古書堂の事件手帖	三上延	20
5	境遇	湊かなえ	19



HONTAN新メンバー募集!!

北星学園大学図書館学生ボランティアHONTANでは、新メンバーを募集しています。学料、学年は問いません! 詳しくは図書館内のポスターをチェックして下さい!

HONTAN
展示で
みつけて